

学生生活実態調査の自由意見に関する学生への回答

【1】授業、成績に関すること

○公認会計士や税理士の資格を取った場合の授業の単位認定をして頂きたいです。

コメント

どのような検定試験等によって単位認定を行うかは、毎年度各学科の代表者が集まる教務委員会において検討しておりますが、公認会計士や税理士のような国家資格は、むしろ本学の授業で学んでいただいたうえで、資格取得を目指してもらいたいという考えもありますので、現在は対象になっておりません。(国家公務員試験を合格したからといって、それに関連する授業の単位認定は行っていないというのも同じ理由です)

○自分の所属ゼミの先生が昼夜ゼミを開講することになったり、諸都合でゼミを開講できなくなった先生がいたり、教員の方々の負担がすごいと感じています。

コメント

全国的に国立大学の予算が減額されている中で、本学においても教員の方々の負担の増加・偏りは課題となっております。現在も負担を調整するための各種制度は設けておりますが、帯広畜産大学・北見工業大学との経営統合も含めて、さらなる大学業務の効率化を進めているところとなります。

○せっかくグローバルな商科大なので、語学や簿記の資格を必修単位または大きな単位の授業として組み込んでも良いのではと思います。卒業難度は格段に上がってしまいますが、「小樽商大の卒業生」をブランド化できるのではないのでしょうか?何も身につけていないのに卒業する学生に疑問を抱いております。

コメント

語学につきましては、ほとんどの学生が必修となる英語IDの授業において、TOEICのスコアが成績基準として定められており、検定資格の活用については議論の余地があると思います。一方で、大学の単位のシグナリングが議論される昨今においては、「検定資格を取っていなければ、何も身につけていない」と思われないように、本学も教育の質の保証を確保していく必要があると感じています。

○お勤めをしながらの学生生活は、思うように講義を受講することも出来ず、早退しても、ぎりぎりの入室になり、また、冬期間は、交通機関の遅れにより、遅刻も有りうるため、先生がご理解をして下さる講義を受講させていただいております。

コメント

お勤めをしながら講義を受講されることは大変なご苦労かと存じますが、遅刻・欠席をした学生の成績評価をどのように判断するかは、それぞれの教員のお考えがありますので、一律な取り扱いを定めるのは難しいのが現状です。

本学としましては、夜間主コースの学生の皆様が不利益を被らないよう、時間割作成時には相当の時間をかけ作成しており、6講目に授業が集中して7講目に受けたい授業が無い等の事態が出来る限り発生しないよう学内での会議を経て決定しております。

【2】施設、設備、環境に関すること

○冬になるとゼミ室に虫が湧いてくるのですがどうにかありませんか？

コメント

定期的に虫が湧いてくる状況であれば、薬剤の散布等も検討できますので、まずは学生センター窓口（学部教務係）にご相談ください。現地を調査のうえ、対応いたします。

○無料シャトルバスが欲しい

コメント

無料送迎バスの運行には多大な予算が必要となり、本学のように予算規模が小さい大学でこれを行う場合、その他の事業予算を大幅に削減することになり、結果として大学全体の学生サービス低下につながってしまいます。

つまり、無料バス運行に係る負担を、バスを利用しない人を含む学生全体に追わせてしまうこととなります。

従って、要望に沿うことは極めて難しい状況です。

○冬季は学内が寒すぎる

コメント

本学では、省エネルギーアクションプランにより冬期間は室温 22 度を基本として暖房を行っておりますが、建物や部屋の環境・人数・日の当たり方などにより室内環境は様々なのが実情です。

上部に滞留している暖気を循環させるため一部の部屋にはサーキュレーターを設置する等対策を行っております。サーキュレーターのある部屋は、スイッチ状態を確認してください。

また、天候の状況や、サーキュレーターがない部屋等、暖まらない場所がありましたら、教務課までご連絡ください。都度、部屋の状況を個別に調査し、可能な範囲で調整いたしますのでご理解願います。

【3】就職に関すること

○少数派だとは思いますが、部活・サークル等の組織に所属していない人は就職関連の情報収集力が低いと思われるので、その人たちの為に、授業の前に就活ガイダンスのチラシを配る等の対策とすると、より多くの学生が希望の進路に進める確率が高まると思われました。

コメント

本学の就職支援として、3年生の4月より就職ガイダンスを実施しております。就職ガイダンスでは、就活の準備や進め方、情報収集の仕方などの説明のほか、キャリア支援センターの利用案内やイベント案内など就活に役立つ様々な情報を発信しています。ガイダンスの開催情報は、キャリア支援センターHPや電子掲示板、manaba 等でお知らせしていますのでご確認ください。

また、就活において不安のある方は、「就職相談」を利用することをお勧めいたします。「就職相談」ではキャリアアドバイザーの方に就活に関する情報のほか、模擬面接やESの添削など、就活に関することなら何でも相談することができます。学生であれば誰でも利用できますのでぜひご利用ください。

【4】学生センターに関すること

○掲示物に関して、喫煙場所の張り紙がいまだに貼られていたり、期限が過ぎた掲示物が貼られていることを多々見かけます。毎日更新されていく情報量が多いので、学生がより重要な情報を見逃すことを防ぐためにも、管理を徹底してほしいです。

コメント

期限の過ぎた掲示物は見つけ次第剥がし、管理者（貼った人）に連絡を入れています。大学の管轄の物で過ぎているものがあれば遠慮なくお知らせください。また、連絡を入れても掲示物を回収しないサークルがあるのも事実です。

許可を貰った後自己の管理を適切に行わないという行動では、学生時代だけでなく社会に出た後も周りの人に迷惑をかけてしまいます。公共スペースは皆で気持ちよく使えるように心がけましょう。

【5】アンケートに関すること

○授業アンケートとかも毎回やってるけど、反映されてないでしょ。反映したのならどこをどう何を受けて反映したのか説明して欲しい。

コメント

「授業改善のためのアンケート」の目的は、授業担当教員が授業改善のための手がかりを得ることです。本学では、アンケートの調査結果は科目ごとに集計されており、授業担当教員へフィードバックされているので、翌年度の授業において、学生からの意見が反映されております。

なお、学生へのフィードバックについては、今後検討させていただきます。

【6】その他

○この大学は色々物足りないです。自分のせいとはいえ、入学して後悔する部分もあります。

コメント

物足りないと感じるということは、何かを生み出す機会と捉えることもできます。商大には学生ベンチャー企業もありますし、それを支援する設備・制度もあります。また、様々なサークルもあります。なぜ後悔しているのか、自分で努力して解決できることが無いのか試してみて、大学に要望すべきことは具体的な内容をまとめて大学に改めて改善要求するなど一歩踏み込んで行動をしてみたいかがでしょうか。